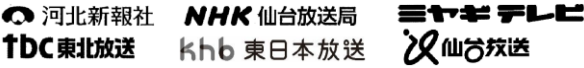


第73回 宮城県中学校総合体育大会

第73回 宮城県中学校ソフトボール競技大会要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くソフトボール競技実践の機会を与え、技術の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 宮城県中学校体育連盟 宮城県教育委員会
- 3 共催 東松島市教育委員会
- 4 後援 宮城県中学校長会 仙台市中学校長会 宮城県PTA連合会 (公財)宮城県スポーツ協会
(公財)仙台市スポーツ振興事業団 宮城県ソフトボール協会

- 5 主管 東松島市ソフトボール協会 宮城県中学校体育連盟ソフトボール専門部
- 6 期日 男子：令和6年 7月22日(月) 雨天の場合は順延する。
女子：令和6年 7月21日(日)～7月22日(月) 雨天の場合は順延する。
※予備日 7月23日(火) 24日(水)
- 7 会場 鷹来の森運動公園
- 8 参加資格 男子：宮城県内の2チーム 女子：宮城県内の各郡市で選抜された16チーム
- 9 引率・監督 (1) 学校においては、引率者及び監督は当該校の校長・教員(非常勤は除く)・部活動指導員(※1)とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会(予選を含む)で登録できる学校は1校のみであること。
 - ① 満20歳以上であること。
 - ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 - ③ 中学校体育連盟の主催する研修会を受講していること。
 - ④ 次のいずれかに当てはまる者とする。
 - ア 教育教員免許法に基づく免許を有する者。
 - イ 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
 - ウ 競技の専門性と学校教育に関する理解を有し、適切な指導を行うことのできる者。

※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。

(2) 部活動指導員が監督、引率をする場合は、教育活動の一環としての大会であるとの観点から、「顧問または当該部活動を担当する教諭等」(※2)がチームに帯同すること。※2 「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」 1 部活動指導員の職務第2留意事項(3)(4)より。

(3) コーチは、当該校校長が認めた「外部コーチ」とする。外部コーチは1名、ベンチ入りすることができる。
※「外部コーチ」については「第73回宮城県中学校総合体育大会要項」に従い「校長が承認した者で日常の学校部活動の指導にあたっている者」と定義する。校外でクラブチーム等の指導にあたる「校外コーチ」はこれに含まれない。
※中学校教員・校長・外部指導員が他校の外部コーチとして、また行政に勤務している教員が外部コーチとしてベンチに入るとは認めない。

(4) その他の団体においては、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会(予選を含む)で監督、コーチとして登録できるチームは1校(チーム)のみであること。

(5) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や

暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。

- 10 チーム 選手18名、監督1名、引率責任者1名、コーチ1名の計21名以内とする。
- 11 競技規則 「2024年オフィシャルソフトボールルール」による。その他、大会規定、大会の申し合わせ事項による。
- 12 競技方法 男子 リーグ方式 女子 トーナメント方式
- 13 表彰 女子：優勝チームには優勝旗（持ち回り）・優勝杯（持ち回り）・賞状、準優勝チームには準優勝杯・賞状、3位には賞状を、それぞれ授与する。
男子：優勝チームには優勝杯（持ち回り）・賞状、準優勝チームには準優勝杯・賞状をそれぞれ授与する。
- 14 抽選 6月24日(月)午後2時より仙台市立郡山中学校にて、各郡市専門委員による代理抽選を行う（最初、最多複数代表地区から始める。次いで、今年度は参加校一覧の下から行う）。
- 15 申し込み 出場資格を得た学校は 所定の用紙に必要な事項を記入の上、6月19日(水)必着で、下記の宛先に申し込むこと。申込みデータは宮城県中体連のHPからダウンロードすること。
① 大会参加申込書（職員を押印し、PDF化したものを送信してください）

〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田230

名取市立増田中学校 大河内琢磨 電話 022-384-2329

E-mail:01kuma1855@gmail.com

- ② 全体プログラム掲載用データ・中体連事務局報告用名簿・パンフレット掲載用データ（下記のE-mail宛にデータを送信してください）

〒982-0003 宮城県仙台市太白区郡山5丁目10-1

仙台市立郡山中学校 佐藤 英明 電話 022-248-0071

E-mail:hideaki.19730311@gmail.com

※ 本大会で登録された者が、本大会通過後の東北大会ならびに全国大会での登録メンバーになるので、十分に注意すること。

- ③ 合同チームの参加承認願いは、所定の様式で郡市大会終了後速やかに県中体連会長・専門部会長あてに提出すること。
- ④ 申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表し、大会結果集約に利用する。記載・掲載に関して各学校で同意を確認し、同意が得られない場合、事情がある場合は抽選会までに宮城県中学校体育連盟事務局へ連絡を入れること。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- 16 諸会議 専門部会(抽選会) 6月24日(月) 午後2時00分より 仙台市立郡山中学校にて
監督会議 7月20日(土) 午後2時00分より 東松島市立矢本第一中学校
※会場準備 7月20日(土) 午前11時30分より
※男子・女子ともに、監督会議には監督はユニフォーム着用の上必ず出席すること。
※昨年度の優勝旗、優勝杯等を監督会議に持参すること。
閉会式・表彰式 男女決勝戦終了後、3位表彰は準決勝後 ※開・閉会式は実施しない。
- 17 試合球 ナガセケンコーゴム製検定3号球（コルク）
- 18 宿泊等 宿泊、昼食などの申し込みについては各校の責任において業者に対し直接行うこと。
- 19 大会規定 (1) 打順表は、試合開始時刻30分前までに、第2試合以降は前の試合の4回終了時、または試合開始60分時に主将が当該球場審判主任に5部提出する。その際、所定の用紙（5枚1組）に必要な事項（登録選手全員）を記入し、氏名に必ず「ふりがな」をつけること。
(2) ベンチは、組み合わせ番号の小さい方を1塁側とする。
(3) セラミック製、及び金属製スパイクの使用を禁止する。
(4) 打者、次打者、走者、捕手、コーチボックス内の選手ともにヘルメットを着用し、捕手（捕手代行も含む）は準備投球時からスロートガード付マスク（SGマークの付いたもの）を着用すること。その際、捕手用ヘルメットを着用することが望ましい。
※ 監督・コーチが準備投球の捕手をするときも、スロートガード付きマスクを着用すること。
(5) フィールディングは後攻のチームから行い、5分以内とする。

- (6) 監督、コーチ、引率責任者、選手以外の試合関与を認めない（当該者の退場処分もある）。
- (7) 抗議（プロテスト）は監督に限る。
- (8) 男女ともコールドゲームを採用する。また、7回終了時点の場合は、タイブレークを適用し勝敗が決まるまで行う。
- (9) サスペンデッドゲームを採用する。
- (10) 登録選手の変更は一切認めない。
- (11) 男女とも、上位2チームが東北大会への出場権を得るものとする。
- (12) 試合中の投球練習は、ベンチから外野方向に向けて行う1組のみとする。その際補助となる者を1名つける。
- (13) 決勝と準決勝を除いて、90分を超えて新しいイニングに入らない。ただし、同点の場合は、タイブレークを採用し、勝敗が決するまで行う。

20 大会申し合わせ事項

- (1) 選手は各地区の代表としての自覚のもとに、容儀・行動等マナーに十分留意し、中学生としてふさわしい行動をとること。
- (2) 練習場は、施設内の運動場の空いているスペース、または練習場で行うこと。駐車場や通路及びレクリエーション広場での練習は禁止する。また、球場の芝生でのピッチング練習は禁止とする。
- (3) 応援は、節度を守り決められた場所で行うこととする。保護者の応援の言動も監督の責任とするので、十分留意する。
- (4) 大会中の不慮の怪我や疾病については、当該学校で対処することとする。
- (5) 会場への電話による直接の問い合わせはできない。
- (6) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
- (7) 試合が連続する場合は、生徒の健康面を考慮し、競技委員長の判断で、次の試合開始までの間に30～60分の範囲内で休憩をとることもあり得る。
- (8) 生徒の健康面を考慮し、熱中症が心配される場合には、以下の場合に給水タイム（3分）を設ける。その際、場内のアナウンスに従い両チームともにベンチ内で休憩する。この間の、ベンチ内での応援の声出しなどは行わないこと。なお、攻守交代時にも給水を行うこととする。
 - ①同一チームの守備時間が20分を超える時。
 - ②3回表、5回表終了時。
 ※給水タイム時には時間を止める。給水後の投手の準備投球は3球以内とする。
- (9) 監督・コーチもユニフォームを着用し、監督・コーチが男子の場合は、帽子を着用する。
- (10) 生徒の引率・監督ができる教員を複数名登録することが望ましい。
- (11) 引率責任者の服装は上が襟付きシャツかポロシャツ、下はスラックスかスカートを着用する。
- (12) 雷鳴があった場合は試合を一時中断し、安全な建物の中等へ避難する。木や電柱から4m以上離れるようにする。雷が鳴り終わってから20分後に試合を再開する。
- (13) 大会会場内の交通規制に従うこと。
- (14) 投手が投球姿勢（セット）に入り、投球を終了するまで、攻撃側は声出しや応援をやめ、静寂を保つこと。
- (15) 公園内の芝生の上には、レジャーシート等を敷くことは禁止とする。
- (16) 鳴り物による応援は禁止する。（メガホン、うちわ、ペットボトル等含めて）

21 その他

試合実施の有無の問い合わせは、下記に対して行うこと。

- ・宮城県中体連ソフトボール専門部WEBサイトに掲示する（5：45～）。

<http://miyagisoftball27.jimdo.com/>

- ・宮城県中体連WEBサイトにも掲示する（5：45～）。<http://miyagi-ctr.com/>